

**令和2年度 北海道中学校体育大会
第51回北海道中学校アイスホッケー大会 開催要項**

- 1 主催 北海道中学校体育連盟 北海道教育委員会 苫小牧市教育委員会 (一財)北海道アイスホッケー連盟
- 2 主管 東胆振中学校体育連盟 苫小牧市中学校体育連盟 苫小牧アイスホッケー連盟
- 3 後援 北海道 苫小牧市 北海道都市教育委員会連絡協議会 北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会 苫小牧市中学校長会 (公財)北海道スポーツ協会 (公財)苫小牧市スポーツ協会
北海道PTA連合会 札幌市PTA協議会 北海道新聞社
- 4 期日 令和2年12月19日(土)～21日(月)
- 5 会場 開会式会場:苫小牧市白鳥王子アイスアリーナ 12月19日(土)13:00～
監督会議:苫小牧市白鳥王子アイスアリーナ会議室4 12月19日(土)開会式終了後
競技会場:苫小牧市白鳥王子アイスアリーナ
〒053-0021 苫小牧市若草町2丁目4番1号 電話:0144-37-7100
競技会場:ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ
〒059-1304 苫小牧市北栄町3丁目2番3号 電話:0144-57-7240
閉会式会場:苫小牧市白鳥王子アイスアリーナ 12月21日(月)決勝戦終了後
- 6 競技種目 アイスホッケー競技(男子)

7 日程	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
第1日目 12月19日(土)	公開練習						受付	開会式	監督会議			競技開始15:30～ (練習15:10～) 競技開始18:00～ (練習17:40～) 1回戦4試合			
第2日目 12月20日(日)							競技開始8:20～(練習8:00～)								三位表彰
第3日目 12月21日(月)					競技開始9:00～ (練習8:40～)	競技開始11:30～ (練習11:10～)	決勝戦		閉会式						
					第3代表決定戦										

- 8 参加資格 ①北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
②年齢は、平成17年4月2日以降に生まれた者に限る。
③前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和2年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
④北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)の参加を認める。
但し、詳細については北海道中学校体育大会開催基準による。
⑤参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。
⑥外部指導者(コーチ)は校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
⑦監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者(コーチ)は、校長から暴力などによる指導措置が無いこと。
⑧チームは、単一学校の生徒で編成されたものであること。但し、地区中体連会長が認めた合同チームはその限りではない。複数校合同チームの監督・引率は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は代表監督・引率を認める。
⑨参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
- 9 参加チーム数 各管内で選ばれた3チームの出場とする。但し、開催地は1チームを加えて出場することができる。
- 10 登録人数 ①チームは監督・コーチ各1名とし、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。
但し、コーチについては、北海道中体連に登録されている外部指導者(コーチ)を認める。
②マネージャーは2名までとし、当該学校の教員・部活動指導員・生徒・外部指導者とする。
③ベンチ入り選手数は11名以上22名以下とし、内訳はGK2名以内・プレイヤー20名以内とする。
ベンチは最大26名までとする。
- 11 大会規則 ①選手は、(公財)日本アイスホッケー連盟公認のヘルメット・フルフェイスマスク・マウスピース・ネックガードを必ず着用すること。
②ベンチ入りする生徒は危険防止のため、全員ヘルメット・フルフェイスマスクを着用すること。
③本要項に定める以外は、(公財)日本アイスホッケー連盟競技規則による。

- 12 競技方法 ①トーナメント方式で行う。尚、準決勝の敗者による第3代表決定戦を行う。
②試合時間は、各ピリオド正味20分間とし、インターバルは10分間とする。
③第3ピリオド終了時に同スコアの場合は、製氷無しで3分間のインターミッションの後に5分間の3on3（スケーター3名及びゴールキーパー1名）によるサドンデス方式の延長戦を行う。それでも決しない場合は、直ちに5名によるペナルティショット・シュートアウトにより勝敗を決する。それでもなお決しない場合は、引き続き両チーム1名ずつのサドンデス方式によるペナルティショット・シュートアウトによって勝敗を決する。（尚、ルールはIIHF競技規則に準拠するものとする。）
- 13 組合せ抽選 令和2年12月1日(火)13:00～
苫小牧市立青翔中学校において、主催者、開催地、専門委員長立会いのもと、公開で抽選を行う。
- 14 参加料 1チーム30,000円（下記口座に振り込むこと）
- | |
|---|
| <p>苫小牧信用金庫 沼ノ端北支店 普通預金 口座番号1524811
第51回北海道中学校アイスホッケー大会
実行委員長 杉本昌史（スギモト マサシ）</p> |
|---|
- 15 表彰 入賞は3位までとする。（準決勝で敗退した2チームを第3位とする。）
優勝チームには優勝旗（持ち回り）を授与する。第3位までの入賞者全員にメダルを授与する。
- 16 参加申込 ①東胆振中体連IHP（<https://2020zenoicoehockey.wixsite.com/home>）よりダウンロードし、必要事項を記入のうえ学校長・地区専門委員長・地区中体連会長を経由し、地区中体連が一括して送付すること。
②参加申込は、申込一覧表を使用すること。また、参加チームは、各地区中体連事務局への提出と同時に、「参加申込書」のデータを直接下記開催地大会事務局に添付ファイルにてEメール送信すること。
③申込期限 令和2年11月27日(金)必着のこと。
④申込先
- | |
|--|
| <p>〒059-1303 苫小牧市拓勇東6丁目15番1号
苫小牧市立青翔中学校内
第51回北海道中学校アイスホッケー大会事務局
苫小牧市中学校体育連盟事務局 恵良学苑

TEL : 0144-51-2151 ・ Fax : 0144-51-2155
E-mail : all.hokkaido.jhs.icehockey@gmail.com</p> |
|--|
- 17 宿泊 指定宿泊とする。開催地の指定された宿泊地に「近畿日本ツーリスト北海道 苫小牧支店」を通して必ず宿泊すること。詳しくは別紙宿泊要項による。
- 18 全国大会 ①開催地：青森県八戸市
②会期：令和3年2月4日（木）～2月7日（日）
③出場資格：全道大会の上位3チームとする。
④申込：全道大会出場時に、当該学校長の職印を捺印した「申込一覧表」を持参し、大会終了までに申込を完了すること。
全国大会へ参加する際、宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。
- 19 個人情報の取り扱い ①大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の奇跡」へ掲載するために利用する。
②選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の奇跡」へ掲載するために利用する。
③選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
④選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
⑤引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- 20 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について ①参加者は、（公財）日本中学校体育連盟の全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン並びにスポーツ庁、（公財）日本アイスホッケー連盟等が作成している新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関するガイドラインを遵守し、大会に参加すること。
②大会実行委員会としても可能な限り感染防止対策を徹底した上で大会準備や大会運営に努めるが、参加者も大会期間中は各種ガイドラインに基づき、感染予防に努めること。
③参加者は、大会申込み時に本連盟作成の参加同意書を必ず提出すること。
④参加者は、大会前の感染予防や緊急時の体制づくりの観点から、大会2週間前からの体調と行動履歴の記録を所定の用紙に毎日記入すること。
⑤チームや選手の出場停止等、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために主催者が決めた措置については、主催者の指示に従い、遵守すること。
⑥今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。
⑦会場への入場は、選手、監督、外部指導者（コーチ）、大会関係者のみに限定し、保護者や観客は入場できない。
- 21 その他 ①公開練習割り当ては、決定次第、地区中体連専門委員長を通じ出場チームに送付する。
②出場チームは、引率責任者及び監督が開会式会場受付にて必ず受付すること。